国家公務員共済組合連合会 名城病院

★ 病院の特徴

名城病院は名古屋市の中心部、名古屋城の南面に接する326床の中規模病院です。国家公務員共済組合連合会の病院です。

令和4年度には創立60周年を迎え名古屋市中区・西区・北区・東区を主な 診療圏としています。

地域の診療所からの紹介患者など多くのcommon diseasesを診療する一方で、24時間循環器医が常駐する循環器センターや整形外科分野で全国から患者が集まる脊椎・脊髄センター、最新の医療機器を揃えた内視鏡センターを設置し独自の特色ある医療も展開しています。

★ 研修の特徴

名古屋大学の関連病院として40数年間研修医を受け入れており、研修指導の多くの実績とノウハウの蓄積があります。

全科ローテート研修で、指導医とマンツーマン体制です。内科では患者の副 主治医として入院から退院までの一連の検査・治療を行い、指導医に懇切丁 寧にアドバイスが受けられます。

救急症例は、内科系疾患の救急に力を入れており、全例タッチして一例一 例を確実に消化して実力をつけていきます。

研修指導委員会には看護スタッフや研修医代表も参加しており、病院全体 で研修指導を行なっています。

詳細は病院ホームページを御参照ください。



★ 後期研修

専門医制度の開始により内科は名古屋大学医学部附属病院、愛知医科大学附属病院、小牧市民病院、春日井市民病院が基幹病院の研修プログラムの連携病院として専門研修を行うことができます。

詳細は右記連絡先までお問い合わせください。



メッセージ

指導医 (診療教育管理部長 水谷 太郎)

当院での研修システムは全科ローテートを基本とし各科1人ずつで、指導医とマンツーマンの体制で細かい点まで目が行き届く体制をとっています。初めから指導医とともに患者に接し、診察から検査、診断、治療にと積極的に関わっていきます。当直は月5回程度で、1回あたり救急車を含めても10-20名程度で患者数は決して多くはありませんが、1例1例をしっかり診察し、濃厚に接することが可能です。3次救急は名古屋医療センター又は、名古屋掖済会病院で研修します。

救急外来カンファレンスでは、教訓的な症例を全研修医で検討し共有します。研修医同士で病態についてまとめるカンファレンスもあります。また、レジデントによる講義が毎週定期的に行われます。出身大学は愛知県内外を含めて多くの大学になっておりますが研修医室は和気あいあいの雰囲気です。研修指導委員会は研修医の代表や看護師も参加し、研修状況の確認と研修環境の改善を行います。有意義な研修生活が送れるように全面的にサポートしていきますが、初期研修は何よりも研修医自らの積極的な取り組みが肝心です。興味のある症例を探したり、指導医の所作を奪うかのような貪欲さが必要です。名城病院での有意義な初期研修をしませんか? やる気のある研修医を望みます。

研修医

研修病院で悩んでいる学生の皆さんには、「やっぱり研修病院にするなら大きな病院かな…。診療科の数も、研修医の人数も多いし…」と思っている人も多いのではないでしょうか。確かにそれもひとつの考え方です。しかし規模で言えば中規模の名城病院には、大病院にはない良さがたくさんあります。

まずひとつに、「他の医師・スタッフの顔がよく見える病院」という点があります。医師の数がそれほど多くない分、上の先生ともすぐに顔見知りになれ、研修中に困った時はすぐに相談ができる環境にあります。それはローテート中の科、その他の科を問いません。もちろん、そういった時には親身になって指導してくださる優しい先生ばかりです。また、「病院内で何が起こっているか」が把握しやすいため、例えば救急外来で診察した患者さんに関して後で上の先生がアドバイスしてくださったりもします。研修医数も定員5人と程よい数で、同期が少なく寂しい思いをすることも、逆に人数が多すぎて症例の取り合いになる心配もありません。珍しい症例・経験があったら研修医同士で教えあうことも簡単です。

次に、「忙しすぎない救急外来」という点です。確かに、2次救急である名城病院は、大病院には症例数で言えば劣ります。しかしその分、救急外来の業務を「流れ作業」にすることなく、1症例1症例をじつくり考え対処することができます。更に、週に1度の救急外来カンファレンスにおいては研修医が印象に残った症例・勉強になる症例を発表し皆で議論を深められるので、フィードバックも抜かりありません。普段の救急外来で見られない3次救急に関しては、名古屋医療センター又は名古屋掖済会病院での救急外来研修があり十分な経験を積むことができます。

最後に、名古屋の中心地である官庁街という緑豊かで静かな環境、そして栄・名古屋駅にも近い立地条件もセールスポイントのひとつです。ぜひ一度見学に来てください。「この病院で研修がしてみたい!」と感じてもらえると思います。

募集要項	
採用実績	2022年度 5人 ・ 2023年度 5人
給与/月額	1年次 320,000円 ・ 2年次 380,000円
当直回数/月	5回程度
当 直 料/回	20,000円 2年次はその他に手当有
その他	住宅手当有り(上限27,000円) 職員宿舎有り
	担 当 者 木村 隆秀
応募連絡先	電話番号 052-201-5311
	Eメール sinryokyouiku@meijohosp.com